

2026
5
MAY

健保だより

(題字は初代清水理事長揮毫)

★★★
設立40周年記念
特集号

全国商品取引業健康保険組合
<https://www.shoutori-kenpo.or.jp>

設立40周年を迎えて



全国商品取引業健康保険組合
理事長 多々良 孝之

当健康保険組合は昭和61年4月1日に設立され、本年4月1日をもちまして、設立40周年という節目を迎えることができました。

長きにわたり歩みを進めてこられましたのは、設立以来、組合発展のためにご尽力いただいた関係各位、そして日頃より温かいご支援とご理解をお寄せくださっている皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。

40年の歩みを振り返りますと、昭和・平成・令和という三つの時代をともに歩み、社会情勢も大きく変化してまいりました。

当組合も、加入者が増加した時期から減少期を経て、近年は安定した推移を保つに至っております。

こうして今日まで歩みを進めてこられましたのは、皆様お一人おひとりのご尽力の賜物であり、あらためて深く御礼申し上げます。

一方で、国際社会では依然として不安定な状況が続き、国内におきましても物価や経済安全保障への影響が懸念されるなど、先行きの見通しが難しい時代が続いております。

その一方で、政治の安定に向けた動きが進み、春闘では高い水準の賃上げが続くなど、明るい兆しも見え始めております。

わが国は国民皆保険制度の下で、誰もが安心して医療を受けられる環境を支える健康保険組合の役割は、ますます重要性を増しているところでございますが、健康保険組合を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や医療費の増高など、時代の変化とともに新たな局面を迎えております。

そうしたなか、政府におきましては、高市政権のもと、有識者も交えた超党派の「社会保障国民会議」が設置され、税と社会保障の一体改革に向けた議論が進められております。

物価高、少子高齢化、社会保障制度の持続可能性といった課題に対し、国民参加型で合意形成を図る取り組みとして期待が寄せられております。

私どもといたしましても、加入者の皆様がこれからも安心して生活していただけるよう、事業のさらなる充実と健全な運営に努めてまいり所存でございます。

今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、設立40周年のご挨拶とさせていただきます。

第14期 組合会議員・理事のご紹介

(任期 令和7年4月4日～令和10年4月3日)

	役職	氏名	事業所名
選定議員	理事長	多々良 孝之	豊トラスティ証券株式会社
	常務理事	大橋 健司	全国商品取引業健康保険組合
	理事	若林 正俊	AIゴールド証券株式会社
	監事	宇佐川 定男	大西商事株式会社
		牛嶋 英揚	アストマックス株式会社
		中川 浩靖	サンワード・サービス&マネージメント株式会社
		前田 仁志	株式会社堂島取引所
互選議員	理事	松村 俊幸	松村株式会社
	理事	依田 年晃	サンワード証券株式会社
	理事	中曽根 淳	日本商品先物取引協会
	監事	城ノ戸 賢治	丸市株式会社
		齋藤 正和	豊トラスティ証券株式会社
		上野 泰弘	株式会社ナカトラ
		渡辺 豊	日本商品委託者保護基金

全国商品取引業健康保険組合 40年の歩み

当健保組合は昭和61年に設立し、本年で40年を迎えます。この節目に40年にわたる当健保組合の歴史を振り返ります。

健保組合（当組合のできごと）

1986年
健保組合設立
初代理事長 清水正紀氏就任



1993年
保険料率千分の80に引き下げ

1998年
第二代理事長 多々良義成氏就任

健保組合（保健事業）

1986年
機関誌「健保だより」創刊

1987年
家庭常備薬の無料配布



1992年
育児専門誌「赤ちゃん和妈妈」配布

1994年
郵送がん検診費用補助の実施



医療保険業界（制度改正など）

1986年
老人保健法改正



1990年
政管健保の保険料率千分の84に引き上げ

1991年
育児休業法制定

1992年

政管健保の保険料率千分の82に引き下げ

1997年
政管健保の保険料率千分の85に引き上げ

社会のできごと

1989年
昭和天皇崩御／元号が平成に
消費税の創設（税率3%）
1・57ショック（合計特殊出生率
が1・57人に）



1994年
高齢社会へ（高齢化率14%超）

1995年

阪神・淡路大震災
東京地下鉄サリン事件

1997年

消費税率5%に引き上げ
日本人の平均年齢40歳を超える

2005年
合計特殊出生率が過去最低の
1・26人

年代

1990年代

1980年代

2003年
保険料率千分の70に引き下げ

2005年

被保険者証をカード式に変更

2008年
ホームページ開設

インフルエンザ予防接種補助を開始

特定健診・特定保健指導の実施

家庭常備薬の補助および斡旋に変更

2000年
介護保険制度開始

2003年

政管健保の保険料率千分の82に引き下げ

2000

2007年
第二代理事長 清水清氏就任



2007年
社会保険庁改革関連法成立

2008年

高齢者医療制度スタート
全国健康保険協会(協会けんぽ)発足

2007年
高齢化率21%を超え「超高齢社会」
に突入

2008年
リーマンショックによる
金融危機



2010年代

2010年
保険料率千分の83に引き上げ

2019年
第四代理事長 多々良孝之氏就任
保険料率千分の93に引き上げ

2011年
保健事業推進委員会設置
メンタルヘルス支援サービスを開始

2012年
ジェネリック医薬品促進通知を開始

2013年
健康セミナー・禁煙コンテストの実施

2018年
第2期データヘルス計画事業の開始

2010~2012年
協会けんぽの保険料率が千分の93・4から千分の100に段階的に引き上げ

2015年
データヘルス計画事業の開始
マイナンバー制度スタート



2017年
後期高齢者支援金に全面総報酬割導入

2011年
東日本大震災
2014年
消費税率8%に引き上げ

2019年
新天皇即位・「令和」へ改元
消費税率10%に引き上げ



2020年代

2020年
電子申請による届出開始

2026年
健保組合設立40周年

2024年
郵送歯周病リスク検査・女性サポート相談事業の実施

2025年
からだリズムサポート事業の実施



2021年
オンライン資格確認の本格運用
マイナンバーカードと保険証の一体化が開始

2022年
不妊治療が保険適用に

2024年
健康保険証の新規発行終了

2026年
子ども・子育て支援金制度の開始

2020年
新型コロナウイルス流行・初の緊急事態宣言

2022年
団塊世代が75歳へ

2026年
米国・イスラエルがイランに大規模攻撃

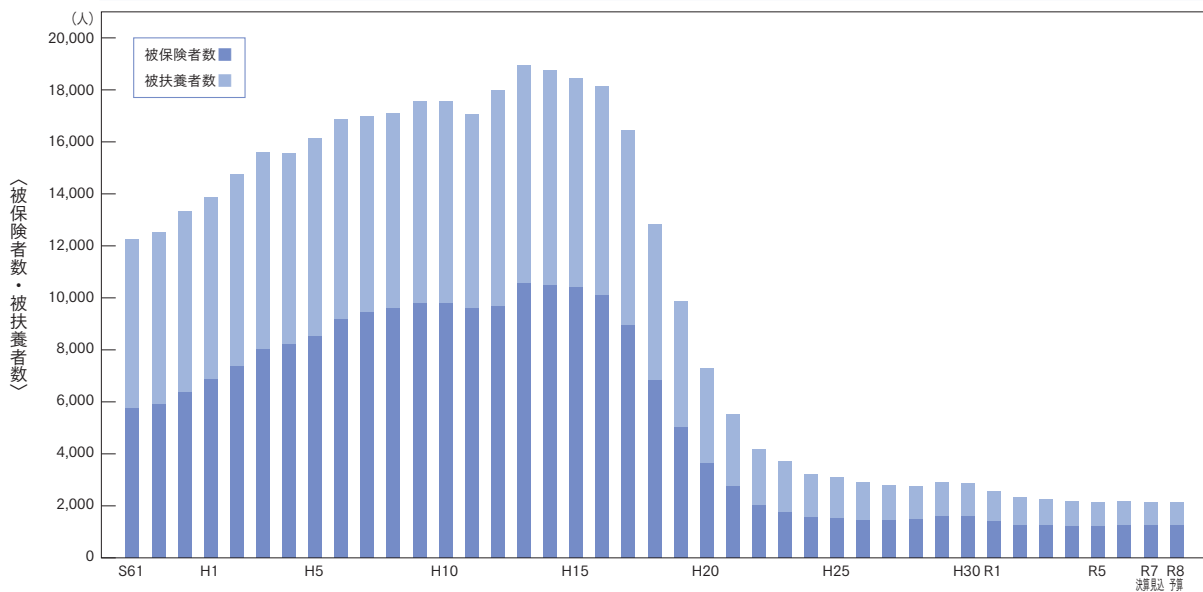


見る40年

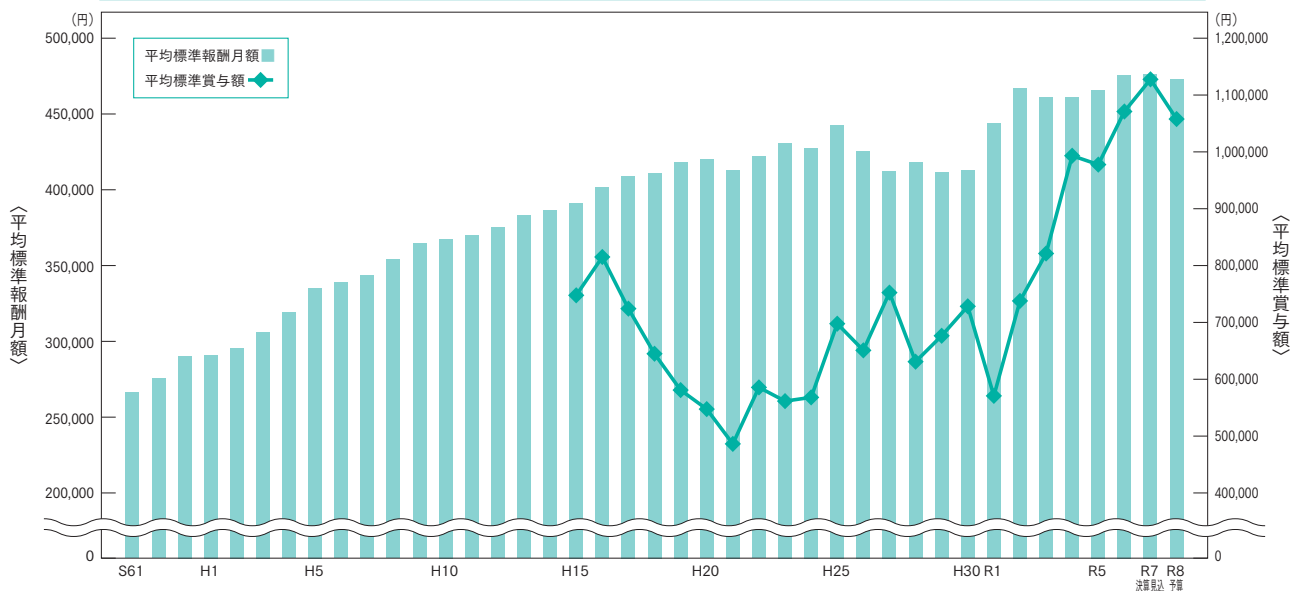
H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7決算見込	R8予算
8,960	6,814	5,005	3,653	2,752	2,023	1,757	1,541	1,520	1,455	1,452	1,471	1,582	1,586	1,388	1,262	1,245	1,214	1,210	1,263	1,269	1,269
7,478	6,029	4,859	3,645	2,789	2,162	1,943	1,655	1,589	1,447	1,353	1,299	1,325	1,287	1,161	1,046	1,010	948	915	903	877	882
16,438	12,843	9,864	7,298	5,541	4,185	3,700	3,196	3,109	2,902	2,805	2,770	2,907	2,873	2,549	2,308	2,255	2,162	2,125	2,166	2,146	2,151
409,007	410,854	418,066	419,649	412,806	421,621	430,795	427,274	442,489	425,363	412,111	417,699	411,106	412,379	443,465	466,808	460,860	460,678	465,571	475,466	476,044	472,360
724,313	644,991	581,062	547,586	486,428	585,790	561,645	568,243	697,819	650,933	752,489	631,009	676,590	728,398	570,867	737,888	821,280	993,278	977,671	1,071,057	1,127,631	1,057,802
1,566,694	1,235,151	959,992	772,625	640,138	541,440	436,975	426,865	365,257	343,334	369,280	384,332	385,046	371,110	353,466	279,741	330,080	340,574	384,922	367,938	388,031	399,750
2,064	1,566	1,122	677	593	431	307	259	255	280	261	231	296	226	724	141	164	119	138	170	193	233
1,568,758	1,236,717	961,114	773,302	640,731	541,871	437,282	427,124	365,512	343,614	369,541	384,563	385,342	371,336	354,190	279,882	330,244	340,693	385,060	368,108	388,224	399,983
175,085	181,496	192,031	211,690	232,824	267,855	248,880	277,173	240,468	236,161	254,505	261,430	243,579	234,134	255,180	221,777	265,256	280,637	318,231	291,455	305,929	315,195
128,337	165,155	88,716	57,433	49,887	37,875	38,674	34,091	35,672	34,149	33,917	52,415	35,924	37,377	34,052	31,357	28,814	32,760	30,676	30,286	27,753	36,763
14,323	24,238	17,725	15,722	18,128	18,722	22,011	22,123	23,468	23,470	23,359	35,632	22,708	23,567	24,533	24,847	23,144	26,985	25,352	23,979	21,870	28,970
1,951,577	1,722,189	1,091,902	909,287	784,349	394,270	127,573	124,088	282,986	275,371	254,671	232,088	404,532	343,591	320,332	291,715	231,208	290,299	361,068	376,676	378,172	405,517
217,810	252,743	218,162	248,915	285,011	194,894	72,608	80,524	186,175	189,258	175,393	157,776	255,709	216,640	230,787	231,153	185,709	239,126	298,403	298,239	298,008	319,556



適用状況



平均標準報酬月額・平均標準賞与額



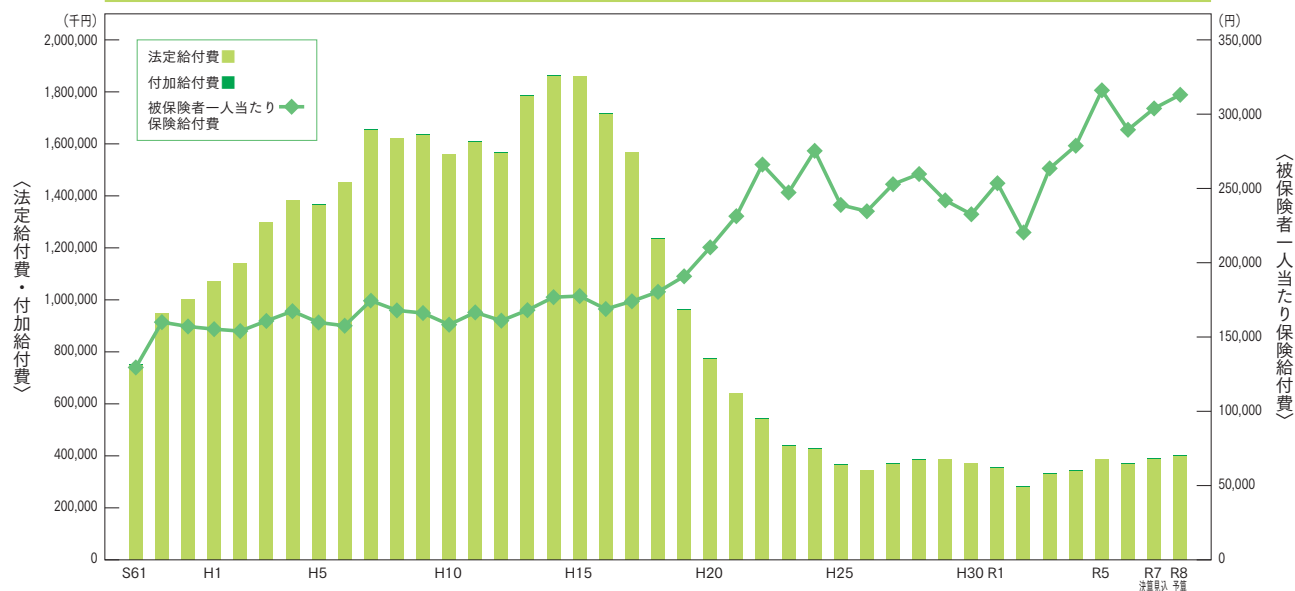
全体の推移

	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
被保険者数(人)	5,757	5,896	6,350	6,870	7,373	8,034	8,222	8,503	9,173	9,424	9,609	9,798	9,807	9,608	9,674	10,573	10,468	10,422	10,114
被扶養者数(人)	6,510	6,628	6,969	7,014	7,395	7,543	7,338	7,626	7,717	7,539	7,482	7,740	7,757	7,428	8,296	8,370	8,301	8,021	8,013
加入者数(人)	12,267	12,524	13,319	13,884	14,768	15,577	15,560	16,129	16,890	16,963	17,091	17,538	17,564	17,036	17,970	18,943	18,769	18,443	18,127
平均標準報酬月額(円)	266,436	275,401	290,207	290,904	295,485	306,171	318,945	335,238	338,619	343,254	353,866	364,278	367,480	369,763	375,001	382,897	386,077	391,057	401,217
平均標準賞与額(円)																		747,753	815,174
法定給付費(千円)	747,841	947,107	1,001,333	1,070,724	1,139,761	1,297,580	1,382,382	1,364,780	1,451,895	1,652,369	1,621,221	1,635,322	1,559,104	1,607,830	1,564,585	1,785,138	1,859,890	1,859,090	1,715,378
付加給付費(千円)	1,738	1,783	1,900	2,181	2,090	1,812	1,994	1,743	1,969	1,979	1,876	2,064	2,125	2,039	2,035	2,320	2,175	2,608	2,438
保険給付費 計(千円)	749,579	948,890	1,003,233	1,072,905	1,141,851	1,299,392	1,384,376	1,366,523	1,453,864	1,654,348	1,623,097	1,637,386	1,561,229	1,609,869	1,566,620	1,787,458	1,862,065	1,861,698	1,717,816
被保険者一人当たり保険給付費(円)	130,203	160,938	157,989	156,172	154,869	161,737	168,375	160,711	158,494	175,546	168,914	167,114	159,195	167,555	161,941	169,059	177,882	178,632	169,845
保健事業費(千円)	47,222	46,599	55,495	62,754	65,024	104,553	83,978	101,780	123,706	121,820	194,957	126,683	140,247	147,021	143,233	172,563	172,732	157,169	159,716
被保険者一人当たり保健事業費(円)	8,203	7,903	8,739	9,134	8,819	13,014	10,214	11,970	13,486	12,927	20,289	12,929	14,301	15,302	14,806	16,321	16,501	15,081	15,792
納付金(千円)	245,075	416,155	412,458	533,532	681,924	673,837	771,982	912,947	1,017,154	1,165,242	1,088,598	1,127,692	1,325,252	1,323,931	1,496,665	1,630,455	1,760,426	1,717,446	1,794,037
被保険者一人当たり納付金(円)	42,570	70,583	64,954	77,661	92,489	83,873	93,892	107,368	110,886	123,646	113,289	115,094	135,133	137,795	154,710	154,209	168,172	164,790	177,382

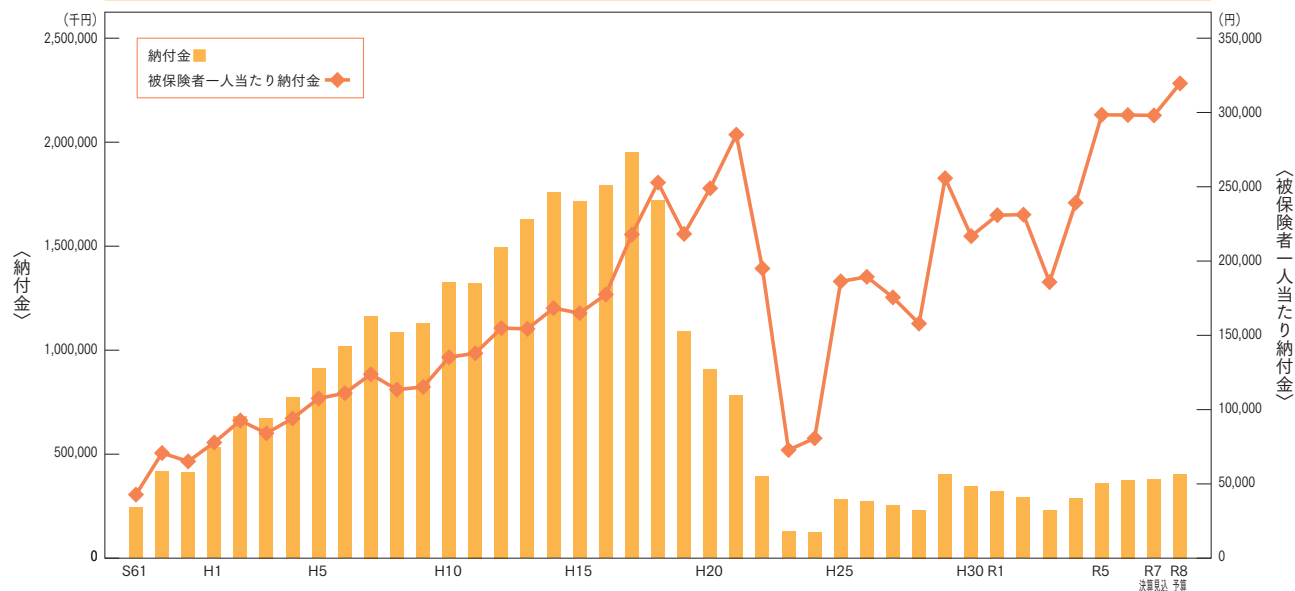
・【被保険者数】S61～R7は年度平均、R8は予算概要表より
 ・【被扶養者数】S61～H15は年度未人数、H16～R7は年度平均、R8は予算概要表(12月末人数)より






保険給付費



納付金





事業種別	事業種目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
疾病予防事業	生活習慣病予防健診	[Blue bar]												
	巡回女性生活習慣病予防健診	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		
	人間ドック健診	[Blue bar]												
	特定保健指導事業	[Blue bar]												
	郵送検査 (大腸がん・子宮頸がん・前立腺がん)									●	●	●		
	郵送歯周病リスク検査									●	●	●		
	家庭用常備薬の斡旋								●	●	●			
	インフルエンザ予防接種 費用補助 								●	●	●	●		
	健康相談	[Blue bar]												
	女性サポート Her Well	[Blue bar]												
	メンタルヘルス支援サービス	[Blue bar]												
	未受診者への受診勧奨			●										
	健康づくりキャンペーン				●	●					●	●		
保健指導宣伝事業	機関誌「健保だより」		★			●		●				●	●	
	育児情報誌の配付	[Orange bar]												
	医療費通知 												●	
	共同保健広報事業	[Orange bar]												
	ジェネリック医薬品使用 促進通知							●						
	ホームページの運営	[Orange bar]												
	情報提供 (マイヘルスレポート)		●		●			●		●		●		●
	健康経営の推進	[Orange bar]												
体育奨励	スポーツクラブの施設利用	[Purple bar]												
	ウォーキングキャンペーン 		●	●				●	●					



皆様の心身の
健康維持に!

お気軽にご利用ください!

ファミリー健康相談 (電話健康相談)

皆様の健康に関する不安や心配に電話で応えてくれます。ぜひご利用ください。1人で悩まずに、まずお電話を! 下記の番号より音声ガイドに従ってご希望のサービス番号をプッシュしてください。

☎ 0120-362-232 24時間・年中無休

💻 Webでも相談できます!

24時間相談を受け付けます。電話で相談しづらいこともWeb上で相談可能です。下記リンク先の健康のポータルサイト「ファミリー・ケア・ネットワーク」から
<https://familycare.sociohealth.co.jp/>



※プッシュ回線でない方は、サービス番号の前に*印ボタンを押してください。
黒電話などの場合は最後に各サービスの直通電話番号をお知らせしますので、おかけ直してください。

女性サポート Her Well

ライフステージに応じて変化する女性の「からだ」と「こころ」のゆらぎに寄り添う、安心して相談できる信頼のサービスです。
※対応言語は日本語のみとなります。

被保険者本人とそのご家族が対象 (女性のみ)
相談料：無料

女性の健康相談

女性特有の体の不安や不調について、電話でご相談できます。経験豊富な看護師がプロの視点で寄り添い、24時間対応で急な不調にも安心してご相談いただけます。

☎ 0800-080-1770 通話料無料

[女性看護師] 相談

🕒 受付時間：24時間・年中無休

[女性医師] 相談 (予約制)

🕒 相談時間：月～金曜日 (予約制) 10:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)
婦人科系の疾患や、より込み入った症状など、専門的な医学的知見を要する内容を必要に応じて女性医師にご相談いただけます。



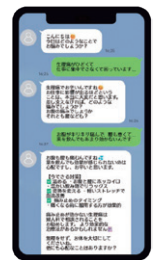
月経に関するお悩み「やさしい相談 AI」

月経に関する疑問や悩みをいつでも気軽に相談できるデジタルサービスです。匿名性が高く、人に相談しにくい内容も気軽に相談できます。※医療アドバイスではなく情報提供となります。

🕒 受付時間：24時間・年中無休

二次元コードを読み取ってパスコードを入力してご利用ください。

※パスコードは上記女性の電話相談の電話番号下7桁です。



女性のためのメンタル SNS 相談「女性こころ相談室」

電話での相談は少し気が引けるという方でも安心してお使いいただけるチャット形式の相談窓口です。

🕒 受付時間：水～金曜日 12:00～19:00 (祝日・年末年始を除く)

二次元コードを読み取ってご利用ください。



6月から

医療費が変わります

2026年6月から、私たちが病院や薬局にかかるときの医療費(診療報酬)が変わります。

今回の改定は、物価上昇・人件費高騰に対応し、「これからも安心して医療を受け続けられるようにする」ために行われます。

2026年度
診療報酬
改定率

診療報酬本体
(医師の技術料など)

+3.09%
(2026年度 +2.41%
2027年度 +3.77%)

薬価等
(薬代・医療材料の合計)

-0.87%
※2026年度および
2027年度の2年度平均



主な変更ポイント

1 私たちの医療費がアップ

物価高対策や医療スタッフの給与アップの原資を確保するため、医科の再診料・入院料や入院時の食費、歯科の初・再診料などが6月から引き上げられます。



6月から変わる主な医療費		
医科	初診料	2,910円(据え置き) →
	再診料	760円(10円増) ↑
	物価対応料	20円(新設)
	外来・在宅 ベースアップ評価料	初診時 170円(110円増) ↑ 再診時 40円(20円増) ↑ ※賃上げを継続していた場合は、 初診時230円、再診時60円
	急性期一般入院料1	1日あたり18,740円(1,860円増) ↑
	入院時の食費	1食あたり730円(40円増) ↑
	入院時の光熱水費	1日あたり458円(60円増) ↑
歯科	初診料	2,720円(50円増) ↑
	再診料	590円(10円増) ↑

注目
物価対応料

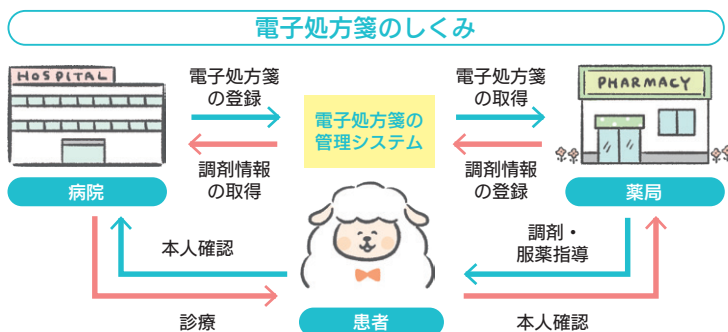
物価高対応として
初・再診時に
加算されます

注目
外来・在宅
ベースアップ評価料

賃上げへの評価料が
引き上げられます

2 医療DXの推進

電子カルテの共有サービスや電子処方箋を活用する病院を評価し、医療DX(デジタル化)がより推進されます。異なる医療機関で医療データを確認でき、ムダな検査や重複処方防止につながると期待されています。



3 かかりつけ医機能の強化

夜間休日の受診を減らし、病院勤務医の負担を軽減するため、夜間休日等の問い合わせや受診に対応する診療所の時間外対応の評価が引き上げられます。

時間外対応体制加算
▶20~70円(10~20円増) ↑

KENPO 伝言板

「健康企業宣言」参加企業募集

健康企業宣言とは「健康優良企業」を目指して事業所全体で健康づくりに取り組むことを宣言し、一定の成果をあげた場合は「健康優良企業」として認定される制度です。

「健康企業宣言」は、事業主の皆様へ「健康経営」へ取り組んでいただくためのサポートのひとつとなります。

当健保組合では「健康企業宣言」に取り組む事業所をサポートいたします。

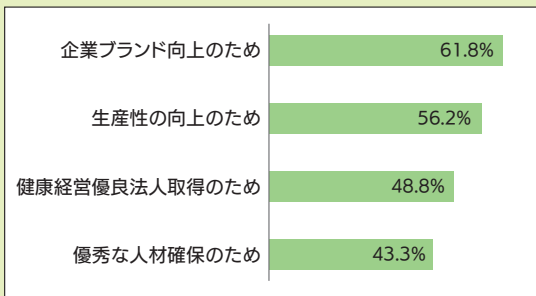
健康意識・健康度の向上が見込めます



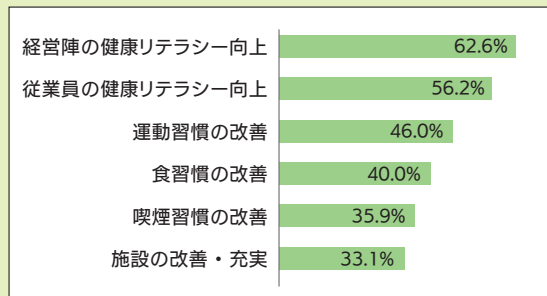
企業イメージの向上にもつながります

「銀の認定を取得した企業へのアンケート調査」

健康企業宣言・銀の認定の取得のきっかけ



銀の認定取得のメリット



出典：健保連東京連合会ホームページ

※「健康経営」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

【組合の状況】

令和8年3月末日現在

被保険者数	男	916人
	女	341人
	計	1,257人
事業所数	49件	
平均標準報酬月額	478,060円	
保険料率	一般保険料率	
	事業主	千分の46.5
	被保険者	千分の46.5
	計	千分の93.0
	介護保険料率	
事業主	千分の8.5	
被保険者	千分の8.5	
計	千分の17.0	
平均年齢	44.44歳	
扶養率	0.70人	





減塩なのに、この満足感!

スナップえんどうと卵のふわふわカレー炒め

教えてくれたのは



管理栄養士 Shie



<1人分> 179kcal
食塩相当量0.3g

Check!

材料 (2人分)

- スナップえんどう...10本 (100g)
- 卵 2個
- A 牛乳 大さじ2
- 粉チーズ 大さじ1
- カレー粉 小さじ1/2
- オリーブ油 大さじ1
- 粗びき黒こしょう 少々

作り方

1. スナップえんどうはへたと筋を取り除く。Aはボウルで混ぜ合わせておく。
2. フライパンにスナップえんどうと水大さじ2 (分量外) を入れる。ふたをし中火で2分ほど蒸し焼きにし、ふたを外して水気をとばす。
3. スナップえんどうをフライパンの端に寄せ、オリーブ油をフライパン全体にひく。Aを流し入れ、ヘラで卵部分を大きくかき混ぜながら半熟状態まで火を通す。
4. スナップえんどうを入れさっくりと混ぜ合わせ、器に盛り、粗びき黒こしょうをふる。

作り方の動画はコチラ



スナップえんどうと卵のふわふわカレー炒め
<https://douga.hfc.jp/stock/ryouri/26spring02.html>

◆ファミリー健康相談 (無料)◆

tel. **0120-362-232** 24時間・年中無休
【WEB相談】 <https://familycare.sociohealth.co.jp/>

◆メンタルヘルス支援サービス (無料)◆

tel. **0120-783-112** 月～金 9:30～21:30
土 11:00～19:00 (日祝、年末年始は除く)
【WEB相談】 <https://www.kokoro-soudan.net/>

◆女性サポート Her Well (無料)◆

■女性の健康相談 tel. **0800-080-1770**
【女性看護師】相談
●受付時間：24時間・年中無休
【女性医師】相談 (予約制)
●相談時間：月～金曜日 (予約制) 10:00～18:00 (祝日・年末年始を除く)

■月経に関するお悩み「やさしい相談AI」
●受付時間：24時間・年中無休
二次元コードを読み取ってパスコードを入力してご利用ください。
※パスコードは左記女性の電話相談の電話番号下7桁です。



■女性のためのメンタルSNS相談「女性こころ相談室」
●受付時間：水～金曜日 12:00～19:00 (祝日、年末年始を除く)
二次元コードを読み取ってご利用ください。



ご家庭でもご覧いただける内容です。ぜひご家庭にお持ち帰りください。